

一般演題(口演)

1. 難治性潰瘍①

11月29日(金) 10:50～11:30 第6会場

座長：元村 尚嗣(大阪公立大学大学院 医学系研究科 形成外科学)

渡辺 光子(日本医科大学千葉北総病院 看護管理室)

- 01-1** あと少しで治らない！ 陥没創傷の治し方
～ソーバクト充填法のすすめ～
山崎 千夏(公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院) 180
- 01-2** 2分脊椎および内反足遺残変形に伴う繰り返す足底潰瘍および骨髄炎に対し
手術治療を行った2成人例
大野 義幸(岐阜市民病院 形成外科) 180
- 01-3** 血管原性および非血管原性による下肢切断の予後および
医療経済的影響の比較分析
藤原 敬士(市立三次中央病院 循環器内科) 180
- 01-4** 吸着型血液浄化器レオカーナの使用経験 ～第三報～
川上 崇志(医療法人社団新都市医療研究会「君津」会 総合腎臓病センター/
玄々堂君津病院 臨床工学科) 180
- 01-5** 変形性股関節症を併発した静脈うっ滞性皮膚潰瘍の治療戦略
廣松 伸一(久留米大学医療センター フットケア・下肢血管病センター) 181

2. 難治性潰瘍②

11月29日(金) 11:35～12:35 第6会場

座長：長壁 美和子(聖路加国際病院 形成外科)

山口 梨沙(伊那中央病院 フットケア・足病センター 形成外科)

- 02-1** 重度足部変形に挑む ―シャルコー関節の手術経験―
釜谷 佳幸(済生会奈良病院 整形外科、奈良県立医科大学 整形外科) 181
- 02-2** 前足部切断後の再建をどうするか ～植皮？皮弁？大切断？～
木村 知己(川崎医科大学 形成外科学) 181
- 02-3** 治癒困難と考えられた虚血性潰瘍に対する保存的創傷管理の臨床経過
江田 茜(TOWN 訪問診療所 城南院) 181
- 02-4** 足の切断は急がないで！ ～超高齢者の足壊疽は自然脱落が期待できる～
山口 梨沙(伊那中央病院 フットケア・足病センター 形成外科) 182
- 02-5** 組織酸素飽和度(StO_2)による高気圧酸素療法の効果の検討
森 三穂子(医療法人社団 CHCP ヘルスケアシステム 桑園中央病院 血液透析センター) 182

- 02-6** 難治性下肢潰瘍に対し EPIFIX[®]を使用した症例の検討
藤村 直樹(慶應義塾大学 外科) 182
- 02-7** 在宅療養での静脈うっ滞性潰瘍に対する圧迫療法の症例報告
～独居高齢者へケアを継続するために～
和田 由香里(株式会社白樺 葵訪問看護ステーション) 182

3. 検査・診断・アセスメント・病態／薬物療法 11月29日(金) 9:00～9:40 第8会場

座長：西出 薫(フットナースK)
東田 隆治(横浜総合病院 心臓血管外科)

- 03-1** 弾力性包帯の伸縮性と影響因子に関する検討
牛山 浅美(東名厚木病院 看護部、
日本静脈学会 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター養成委員会) 183
- 03-2** 超音響画像による足部末梢血行動態診断の可能性
佐藤 直人(CYBERDYNE 株式会社 研究開発部門) 183
- 03-3** 外反母趾手術患者の術前母趾伸展可動域計測方法の検討
—術後可動域の予後因子の再検討—
菱沼 遼(医療法人社団輝幸会 足のクリニック表参道 リハビリテーション科) 183
- 03-4** 末梢動脈疾患患者への薬剤師によるポリファーマシー対策
片山 雄一郎(JA 広島総合病院 薬剤部) 183
- 03-5** ホスラブコナゾール L-リシンエタノール付加物 (F-RVCZ) 内服中の
eGFR 値の変化について
小谷 はるみ(祐生会みどりが丘病院 皮膚科) 184

4. 予防対策／栄養 11月29日(金) 10:10～11:10 第8会場

座長：石岡 邦啓(湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合センター 腎臓内科)
大桑 麻由美(金沢大学 医薬保健研究域保健学系 臨床実践看護学講座)

- 04-1** 当院の転倒リスクの高い患者に対し、
フットケアチームとしてどう関わっていくべきか
面家 敏宏(医療法人博文会 紀の川クリニック) 184
- 04-2** 通院透析患者を対象にした末梢動脈疾患 (PAD) のスクリーニング検査
小川 洋子(社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院) 184
- 04-3** 年齢や運動習慣がもたらす足趾運動機能との関係
～啓発活動者が意識すべきもの～
木嶋 千枝(ぐんま足人の会、Abeby) 184

- 04-4** 地域でのフットケア啓蒙活動を行って
丹羽 由香里(医療法人偕行会 海部共立クリニック) 185
- 04-5** デュロメーターを用いた足の各部位における皮膚・皮下組織物性
磯貝 善蔵(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター) 185
- 04-6** 下肢大切断術患者の職歴における発症リスクの検討
中曾 草馬(湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科、日本医科大学 形成外科学教室) 185
- 04-7** CLTI 患者の創傷治癒と自宅退院に必要な因子とは
～集学的アプローチの重要性～
橋本 侑樹(JA 北海道厚生連 札幌厚生病院) 185

5. 手術／再生医療／感染

11月29日(金) 11:20～12:20 第8会場

座長：菊地 信介(旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野)
日野岡 蘭子(旭川医科大学病院 看護部)

- 05-1** CLTI に対する創外固定を用いた再建手術
～術後の必然的な安全性、形態可変でリハビリまで
加賀谷 優(杏林大学医学部附属杉並病院 形成外科) 186
- 05-2** Lapidus 変法術後の皮膚障害に対して NPWT を施行した1例
永井 修平(愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座) 186
- 05-3** 伝達麻酔により下肢切断手術を行った患者の予後
本多 孝之(岩手医科大学 医学部 形成外科学講座) 186
- 05-4** 外科的免荷治療として中足骨浮動骨切り術を実施した症例の検討
北野 豊明(新須磨病院 形成外科) 186
- 05-5** MICA (Minimal Invasive Chevron Akin) 法による外反母趾治療の短期成績報告
小川 貴久(JA 長野厚生連 佐久医療センター 整形外科) 187
- 05-6** 新型コロナウイルス感染を契機に両下肢の急性虚血を発症した
重症下肢虚血の一例
水谷 佳史(JA 三重厚生連 松阪中央総合病院) 187
- 05-7** 臀部炎症性粉瘤を契機に発症した
後腹膜から下肢全域の広範囲壊死性筋膜炎の治療経験
上田 百蔵(湘南鎌倉総合病院 形成外科) 187

6. 創傷治癒・創傷ケア①

11月29日(金) 15:10～16:10 第8会場

座長：上村 哲司(佐賀医科大学 医学部 形成外科)
加瀬 昌子(国保旭中央病院 看護局スキンケア相談室)

- 06-1** 当院における単回使用陰圧創傷治療システムを用いて
外来通院で植皮術を行った下肢皮膚潰瘍の検討
毛山 剛(医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科) 187
- 06-2** 慢性創傷の治療における特定看護師の活動報告
田内 美樹(医療法人岡村会 岡村病院) 188
- 06-3** 発症24時間以上経過した急性下肢虚血に対し
患肢選択的CHDF併施下で血行再建を行い救肢を得た一例
横山 倫之(市立函館病院 心臓血管外科) 188
- 06-4** 足趾変形を有する包括的高度慢性下肢虚血患者に対する
経皮的屈筋腱切除術の有用性
西村 真知子(森之宮病院) 188
- 06-5** 末梢優位の血流障害による足潰瘍に対し脊髄刺激療法が奏功した一例
加藤 友紀(中部ろうさい病院 形成外科) 188
- 06-6** 右下腿蜂窩織炎に合併した足背部皮下膿瘍に対して
小切開と連日の創部洗浄で症状を改善し得た症例
池村 澄枝(北里大学病院 皮膚科) 189
- 06-7** 腱露出をした糖尿病性足潰瘍に対して、
PAT(perifacial areolar tissue)とEPIFIX[®]で上皮化を得た一例
吉岡 梓(東京都立墨東病院) 189

7. 創傷治癒・創傷ケア②

11月29日(金) 16:20～17:20 第8会場

座長：藤井 美樹(東京医科大学 形成外科)
松岡 美木(埼玉医科大学病院 褥瘡対策管理室)

- 07-1** 足関節骨折術後創離開に対して、
プレートのスクリューホールからの肉芽形成が寄与して上皮化が得られた1例
川原田 圭(盛岡赤十字病院) 189
- 07-2** 9年に渡るCLTI治療 ～生涯の自立歩行を目指して～
小池 祐稀(社会医療法人敬和会 大分岡病院 形成外科) 189
- 07-3** 小規模病院で下肢難治潰瘍に対する看護チームによる創傷ケアを振り返る
寺原 勝好(日本赤十字社 清水赤十字病院) 190

07-4	当院における EPIFIX 使用経験 大塚 駿太(福岡大学病院)	190
07-5	重症下肢虚血症例の難治性疼痛に対して 超音波ガイド下スミスウィック神経挫滅術を施行した1例 立石 綾(横浜南共済病院)	190
07-6	血行再建を行わずレオカーナを用いて創治癒が得られた CLTI4 症例 川井 陽平(愛知医科大学 血管外科)	190
07-7	死亡退院となった包括的重症下肢虚血 (CLTI) 症例の検討 横山 明子(横浜市立みなと赤十字病院 形成外科)	191

8. 血行再建・血管内治療

11月29日(金) 17:30~18:10 第8会場

座長：森田 一郎(川崎医科大学総合医療センター 総合外科)
横井 宏佳(福岡山王病院 循環器センター)

08-1	CLTI に対する顕微鏡下遠位バイパス術 (microsurgical distal bypass) の有用性 山下 雄太郎(徳島大学 医学部 形成外科学講座)	191
08-2	GLASS IM-P2 病変を主体とした CLTI 患者に対して 血管内治療と LDL 吸着療法が有効であった一例 伊藤 菜穂(仙台厚生病院 循環器内科)	191
08-3	血管内治療を受けた Wifl clinical stage 4 の包括的高度慢性下肢虚血患者の 短期生命予後 竹井 達郎(天陽会中央病院)	191
08-4	膝下動脈3枝病変が CLTI に対する EVT 後治癒創再発の唯一の独立予測因子である 柳内 隆(洛和会音羽病院 心臓内科)	192
08-5	Dorsalis Pedis Aetery (DPA) entrapment syndrome により 包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) を呈した症例の検討 佐々木 伸也(宮城厚生協会 坂総合病院 循環器科)	192

9. リハビリテーション①

11月29日(金) 9:00~9:50 第9会場

座長：今岡 信介(大分岡病院 リハビリテーション部)

津畑 亜紀子(医療法人社団時正会 佐々総合病院 看護部)

- 09-1** CLTI に対する血行再建後の歩行リハビリテーションは基本施行しない
古川 雅英(大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科) 192
- 09-2** 患肢先行揃え型歩行における非患肢接地位置の違いが患肢足底圧に及ぼす影響
田村 将希(医療法人社団緑成会 横浜総合病院 リハビリテーション部) 192
- 09-3** 潰瘍を有する LEAD 患者の Wound Healing に関連する因子について
本間 智明(JA 広島総合病院 リハビリテーション科) 193
- 09-4** 末梢動脈疾患で複数回の入院治療を行った患者における、
リハビリ効果についての検討
佐々木 裕基(社会医療法人元生会 森山病院) 193
- 09-5** 職務上の身体活動性に起因して足底部の血腫を繰り返す症例に対して
予防的な理学療法を実施した一例
松木 宏多朗(社会医療法人敬和会 大分岡病院) 193
- 09-6** 包括的高度慢性下肢虚血症例に対する治療用サンダルを用いた治療期間への影響
中村 裕輔(麻生飯塚病院 リハビリテーション部) 193

10. リハビリテーション②／在宅医療

11月29日(金) 10:10~11:10 第9会場

座長：加藤 昌子(医療法人医道会 十条武田リハビリテーション病院 訪問看護ステーション)

富村 奈津子(公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 整形外科)

- O10-1** 理学療法士が対象とする糖尿病足病変患者に関する実態調査
林 久恵(愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻) 194
- O10-2** 令和4年度診療報酬改定後の作業療法の実態調査
～運動器リハビリテーション料の対象疾患の拡大から～
高島 千敬(一般社団法人日本作業療法士協会、広島都市学園大学) 194
- O10-3** 包括的高度慢性下肢虚血患者の栄養指標からみた転帰予測
山下 丞(株式会社麻生 飯塚病院 リハビリテーション部) 194
- O10-4** 大切断を実施した患者のこれまでの治療経験に関する後悔の要素についての検討
手老 泰介(社会医療法人敬和会 大分岡病院 リハビリテーション部) 194
- O10-5** CLTI 患者における小切断前後の歩行パラメータの変化
居村 修司(医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院) 195

- O10-6** 多職種連携により大切断を回避した1事例
～看護小規模多機能型居宅介護事業所における看護師の役割～
中川 有紀(医療法人胃医巴会 訪問看護ステーションかふう) 195
- O10-7** 特定行為の実際 & 介護者の足も守りたい!
渡邊 朋子(医療法人松寿会 共和病院) 195

11. 教育(患者および医療者)

11月29日(金) 11:20～12:10 第9会場

座長: 石田 敦久(川崎医科大学総合医療センター 総合外科学(血管外科))
花田 明香(富士 足・心臓血管クリニック)

- O11-1** 糖尿病フットケアの運動学的アプローチ: 看護師向け教材の開発プロセス
濱野 初恵(公立大学法人富山県立大学 看護学部) 195
- O11-2** 多職種チームと患者教育により自宅退院が実現した一症例
餌取 将臣(旭川医科大学病院 看護部) 196
- O11-3** フットケアを通じた WOCN と病棟看護師の協働の成果
安西 美恵(社会医療法人大道会 森之宮病院 看護部) 196
- O11-4** 適切な弾性ストッキング着用に関する院内指導の取り組み
齋藤 享子(イムス富士見総合病院 看護部) 196
- O11-5** A 病院における Varix チームを開設した実際と課題
～若手看護師の育成とその取り組み～
近藤 麻紀(社会医療法人高清会 高井病院 看護部) 196
- O11-6** 弾性ストッキングによる MDRPU の DESIGN-R[®] 2020 評価
～少人数での勉強会実施前後の変化～
毛利 明子(盛岡赤十字病院) 197

12. リンパ浮腫・静脈疾患

11月29日(金) 15:10～16:00 第9会場

座長: 内田 大貴(旭川医科大学 外科学講座 血管・腫瘍病態外科学分野)
菊池 絵里(横浜南共済病院 看護部)

- O12-1** 圧迫療法が困難な鬱滞性下腿潰瘍患者にベロクロ式圧迫装具が奏功した2例
～セルフケア向上と治癒促進効果～
高島 聖子(医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院) 197
- O12-2** 生体電気インピーダンス法を用いた高齢下肢静脈瘤手術患者における骨格筋量の検討
石井 洋光(医療法人社団仁恵会 石井病院 外科) 197

O12-3	下肢静脈瘤性潰瘍に対する治療 畑田 充俊(西宮渡辺心臓脳血管センター) ……………	197
O12-4	弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター認定制度の歩み 佐久田 斉(AOI国際病院 心臓・血管外科、 日本静脈学会 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター養成委員会) ……………	198
O12-5	本邦において入手可能な adjustable compression garments 等の名称と特性の調査 佐久田 斉(AOI国際病院 心臓・血管外科、 日本静脈学会 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター養成委員会) ……………	198
O12-6	診断に難渋した、季節性に増悪、改善を繰り返す下腿浮腫の一例 北岡 斎(新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院 血管外科) ……………	198

13. フットケア活動と評価①

11月29日(金) 16:20～17:20 第9会場

座長：佐藤 智也(埼玉医科大学 形成外科)
西出 薫(フットナースK)

O13-1	当院の「運動機能評価入院・透析検査入院」におけるスキンおよびフットケアチームの取り組み 有川 実佐(社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院 看護部) ……………	198
O13-2	1年経ちました！ ―フットケアチーム・外来の現状― 大村 理紗(東邦大学医療センター大橋病院 形成外科) ……………	199
O13-3	特定行為看護師としての活動拡大に向けて 樋口 善哉(医療法人澄心会 岐阜ハートセンター) ……………	199
O13-4	自費フットケア外来におけるニーズ調査 米村 朋代(公益財団法人甲南会 六甲アイランド甲南病院) ……………	199
O13-5	透析患者の足病変におけるフットケアの地域連携の効果 ～切断率と認知機能・日常生活自立度の影響～ 小関 早苗(高津中央病院 看護部 循環器病棟) ……………	199
O13-6	病棟フットケアリーダーとしての活動について 山崎 千夏(社会医療法人大道会 森之宮病院) ……………	200
O13-7	高齢者介護施設で取り組み始めたフットケアの報告 上水 茂子(大阪府社会福祉事業団 豊寿荘 ゆたか診療所) ……………	200

14. フットケア活動と評価②

11月29日(金) 17:30～18:30 第9会場

座長：上村 哲司(佐賀医科大学 医学部 形成外科)
下田 ゆかり(杏林大学医学部附属病院 看護部)

- O14-1** 下肢閉塞性動脈硬化症患者さんを支える家族が行うフットケアの現状
吉川 奈那(国立大学法人旭川医科大学 旭川医科大学病院) 200
- O14-2** 糖尿病フットケア外来、開設15年間の活動報告
川崎 美智子(桐生厚生総合病院) 200
- O14-3** フットトラブルの早期発見とセルフケア向上を目指した取り組みと評価
高田 結以(医療法人桃一会 及川医院) 201
- O14-4** 糖尿病患者の外来における足病変のリスクファクター
足達 信哉(東京都立広尾病院 整形外科) 201
- O14-5** 満足度の高いフットケアを目指して
御田 貴絵(医療法人なごみ会 大正くすのきクリニック) 201
- O14-6** 新設備!! 足浴設備を導入し、満足度の高いフットケアを目指して
御田 貴絵(医療法人なごみ会 大正くすのきクリニック) 201
- O14-7** 「原著 糖尿病足病変ハイリスク患者のセルフケア影響因子尺度開発」を
臨床に活かす
内田 みさ子(茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院 看護部) 202

15. その他

11月29日(金) 9:00～9:40 第10会場

座長：日野岡 蘭子(旭川医科大学病院 看護部)
三宅 啓介(大阪大学大学院 医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学)

- O15-1** 「生活の営み支援」に繋がる学びとは
～介護と医療の協働で守る生活者の暮らし～
菅野 智美(社会医療法人社団 カレスサッポロ 北光記念病院) 202
- O15-2** 椅子からの立ち上がり・着席の動作における両足指筋力と重心動揺の検討
佐藤 玲子(埼玉県立大学) 202
- O15-3** CLTI患者におけるレオカーナの脂質プロファイルに対する効果の検討
尾崎 大(順天堂大学医学部附属浦安病院) 202
- O15-4** レオカーナによるLDL吸着療法開始後の血圧低下率と創傷治癒との関係
稗畑 勇希(医療法人 王子総合病院 臨床工学科) 203

16. フットケア症例ケア

11月30日(土) 10:50~11:50 第4会場

座長：海田 真治子(久留米大学病院 看護部)

加賀谷 優(杏林大学 医学部 形成外科学教室)

- O16-1** 足病患者を対象としたアドヒアランスに関する退院指導用パンフレットを用いた前向き観察研究
井藤 夏子(神戸大学医学部附属病院 看護部) 203
- O16-2** 医療者用「薬用ハンドジェル HA」を透析患者の足趾に使用した保清・保湿効果等の検証
滝沢 サユミ(善仁会 腎運営推進部 フットケアチーム 緑園都市クリニック) 203
- O16-3** 静脈うっ滞性皮膚炎を繰り返す患者に対し、
圧迫療法の指導や関わり方に工夫を要した1症例
横山 操(長崎県壱岐病院 看護部) 203
- O16-4** 看護外来での皮膚・排泄ケア認定看護師による関わり
～難治性潰瘍が治癒した一例～
岡島 淳美(川崎医科大学総合医療センター 看護部) 204
- O16-5** 糖尿病、下肢閉塞性動脈疾患のある足潰瘍症例に対し、
入念なセルフケア指導から患者行動変容を得られた一例
松林 由紀(医療法人新都市医療研究会「君津」会 総合腎臓病センター／
玄々堂君津病院 看護部) 204
- O16-6** 足部足関節評価質問表 SAFE-Q を用いた足部タッチングと
セルフケアアドバイスの客観的評価
菅原 輝(医療法人社団足ノ会 足と歩行の診療所) 204
- O16-7** アベルマブ、アキシチニブ併用療法における手足症候群の1例：
化学療法患者におけるフットケアの重要性
伊藤 麻紀(日本赤十字社医療センター 看護部) 204

17. 靴・装具・義肢

11月30日(土) 10:50~11:40 第6会場

座長：有蘭 泰弘(有蘭義肢株式会社 クリニカルサービス部)

茂木 定之(広島国際大学 総合リハビリテーション学部)

- O17-1** 足趾変形・足趾切断患者のインソール作製の経過
岡 友美(社会医療法人里仁会 興生総合病院) 205
- O17-2** 立脚後期における踏み返しの制動が第5中足骨骨頭部に及ぼす影響について
田中 大師(橋本義肢製作株式会社) 205
- O17-3** フェルトフォームの形状・枚数の違いによる免荷率の違いについての検討
大谷 啓太(日本フットケアサービス株式会社) 205

- O17-4** 地域の連携体制により、片麻痺での足底潰瘍症例を治療した経験
山本 宗平(橋本義肢製作株式会社) 205
- O17-5** 日本義肢装具士協会が主催するタスク・シフト/シェア研修会への協力と実施報告
上口 茂徳(日本フットケア・足病医学会 補装具委員会、
日本フットケア・足病医学会 PO へのタスク・シフト/シェア WG、
日本義肢装具士協会 タスク・シフト/シェア WG) 206
- O17-6** 有痛性外反母趾に対する機能性靴下の効果
—母趾内反誘導編みとアーチサポートパッド溶着を用いて—
蓮野 敢(新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究所、株式会社 山忠) 206

18. チーム医療・地域連携①

11月30日(土) 10:50~11:30 第10会場

座長：木下 幹雄(TOWN 訪問診療所 形成外科)

内藤 亜由美(湘南医療大学 保健医療学部 看護学科 臨床看護学領域)

- O18-1** 直接『診る』ことで、早期発見・早期治療を目指す地域医療連携の取り組み
大熊 慧(医療法人社団松弘会 三愛病院 循環器内科) 206
- O18-2** もりむら内科の予防的フットケア
～糖尿病患者と看護師が共に成長するための意識・動機付け～
斎藤 正子(医療法人社団もりむら内科) 206
- O18-3** 当院での多職種連携における取り組みと重症虚血肢の下肢救済
岡崎 孝宣(JA 広島総合病院 心臓血管外科) 207
- O18-4** CLTI の緩和ケア介入のタイミングについて考える
舟橋 紗耶華(杏林大学) 207
- O18-5** 足処置情報提供書の見直し ～地域連携をよりよくするために～
伊是名 和佳(総合高津中央病院 循環器病棟 看護部) 207

19. チーム医療・地域連携②

11月30日(土) 11:35~12:15 第10会場

座長：竹之内 美樹(いちほらメディカルグループ 統括看護部)

松本 純一(TOWN 訪問診療所 板橋院)

- O19-1** 離島のフットケア外来に携わる診療看護師(NP)の役割
～大切断を回避できた難治性潰瘍の一症例～
岩本 由衣(長崎県岩崎病院 医局) 207
- O19-2** A 病院の創傷・フットケアラウンド活動における成果と課題
田村 綾(札幌市病院局 市立札幌病院 看護部看護課) 208

O19-3	鬱滞性潰瘍に対する持続陰圧吸引療法と多職種連携	
	石毛 大貴(市立函館病院 心臓血管外科)	208
O19-4	透析患者が母趾切断を決断するまでの外来特定行為看護師の意思決定支援	
	田淵 絢香(川崎医科大学総合医療センター 看護部、川崎医科大学 総合外科学、 川崎医科大学 形成外科学)	208
O19-5	下肢創傷における在宅での特定認定看護師の役割 ～両側足部壊疽を保有した患者の在宅療養での意思決定支援～	
	天野 晃子(川崎医科大学高齢者医療センター、訪問看護ステーションかわさき、 川崎医科大学総合医療センター 看護部)	208